

投資事業
エアトリCVCLレポート
Vol.6

～社会貢献を目指す～

株式会社エアトリ
東証プライム:6191
2023/11/24 公表
2023/12/28 改訂版

エアトリ

1. 第2回エアトリCVCアワードについて
2. 投資方針
3. 投資実績
4. 回収実績
5. IPO実績
6. 投資先の状況
7. 新規投資先の紹介

・本資料は、主に半年に一度実施している投資先面談の内容に基づいて作成しております。

2024年1月30日(火)に『第2回エアトリCVCアワード』を開催！

エアトリ
2016年3月上場
東証プライム 証券コード：6191

MAGMAG
2020年9月上場
東証スタンダード 証券コード:4059

Hybrid
Technologies
2021年12月上場
東証グロース 証券コード:4260

Inbound Platform
2023年8月上場
東証グロース 証券コード:5587



累計投資先社数
130社

総投資額
84億円

投資先IPO実績
16社

IPOの蓋然性が高い成長企業への投資を実行

幅広い投資領域で投資を実行し、上場経験豊富な経営陣によるメンタリング、投資先のリアルな経験に基づく見識の提供、事業支援、管理体制構築支援などIPOに必要な支援を実施

投資方針

- 成長企業への投資を通じて、投資先企業の企業価値向上によるリターンを得ること及び投資先企業との協業等によるシナジー追求、エアトリ経済圏の拡大を目指しております。
- 投資事業はエアトリグループ主要事業の1つであり、日々のモニタリングに加え経営陣自ら半年に一度の投資先面談を実施するなど力をいれています。
- 「事業の成長性及びリターン確度」「エアトリ経済圏とのシナジー」「経営陣及び管理体制」を重視して、IPOの蓋然性が高い企業へ投資しております。
- 投資領域はエアトリ経済圏の将来的な拡大を企図して、幅広い分野への投資を実行しております。
- 経営陣のネットワークを活用することに加え、他のVCや金融機関等と連携をすることにより、幅広いルートから有望な新規投資先の発掘を行っております。

強みと支援体制

メンタリング

＜上場経験豊富な経営陣によるメンタリング＞

- ・エアトリを立ち上げマザーズ上場、東証一部上場、子会社上場、関連会社上場を実現した経営陣によるメンタリング

見識の提供

＜投資先のリアルな経験等に基づく見識の提供＞

- ・上場準備の過程で直面したハードシングスなどの投資先のリアルな経験、エアトリグループの上場準備経験等に基づく見識の提供

事業支援 ・ 調達支援

＜売上、マーケティング、開発、資金調達など幅広い支援＞

- ・エアトリ会員へのサービス提供などの連携やエアトリグループ会社のリソースを活用したソフトウェア開発における協業
- ・資金調達支援として、他のVCや金融機関等をご紹介

管理体制構築支援

＜管理体制構築に必要な紹介、アドバイス等＞

- ・主幹事証券会社、監査法人のご紹介
- ・ショートレビュー対応のアドバイス
- ・管理体制構築に関するアドバイス

＜子会社上場・関連会社上場を実現 / 上場準備中の子会社＞



IPOやM&Aが実現する毎に日本未来スポーツ振興協会へ寄付を実施

SDGsへの取り組みおよび社会貢献として
一般社団法人 日本未来スポーツ振興協会への寄付を実施
今後も投資事業を通じて継続した社会貢献を目指してまいります。



■一般社団法人 日本未来スポーツ振興協会 <https://jif-sports.or.jp/>

当団体は、各家庭における経済的事情・環境的な事由により、スポーツに取り組むことが難しい子どもたちが、手ぶらで気軽にスポーツに親しめる環境を整えるため、無償で用具の提供を行っております。誰もがスポーツを楽しむ環境づくりをサポートし、年々減少し続ける国内スポーツ競技人口の増加と共に、一人ひとりの豊かな人格形成と成長を目指しています。

エアトリCVC投資先に対して「エアトリCVC」のロゴを使用許諾！※ 投資先支援の一環で「エアトリDining」を隔月で開催！

「エアトリCVC」のロゴについて、エアトリCVC投資先の名刺・コーポレートサイト・会社概要等の各媒体への使用を許諾し、取引拡大・企業価値向上へ貢献してまいります。

また、投資先支援の一環で、投資先や成長意欲が高いベンチャー企業を集めたイベント、「エアトリDining」を隔月で開催してまいります。

第2回「エアトリ ビズフェス」を1,000名規模で開催予定！

<エアトリCVCロゴ>

<エアトリDining>

エアトリCVC

エアトリDining

エアトリDining

エアトリCVC

エアトリDining

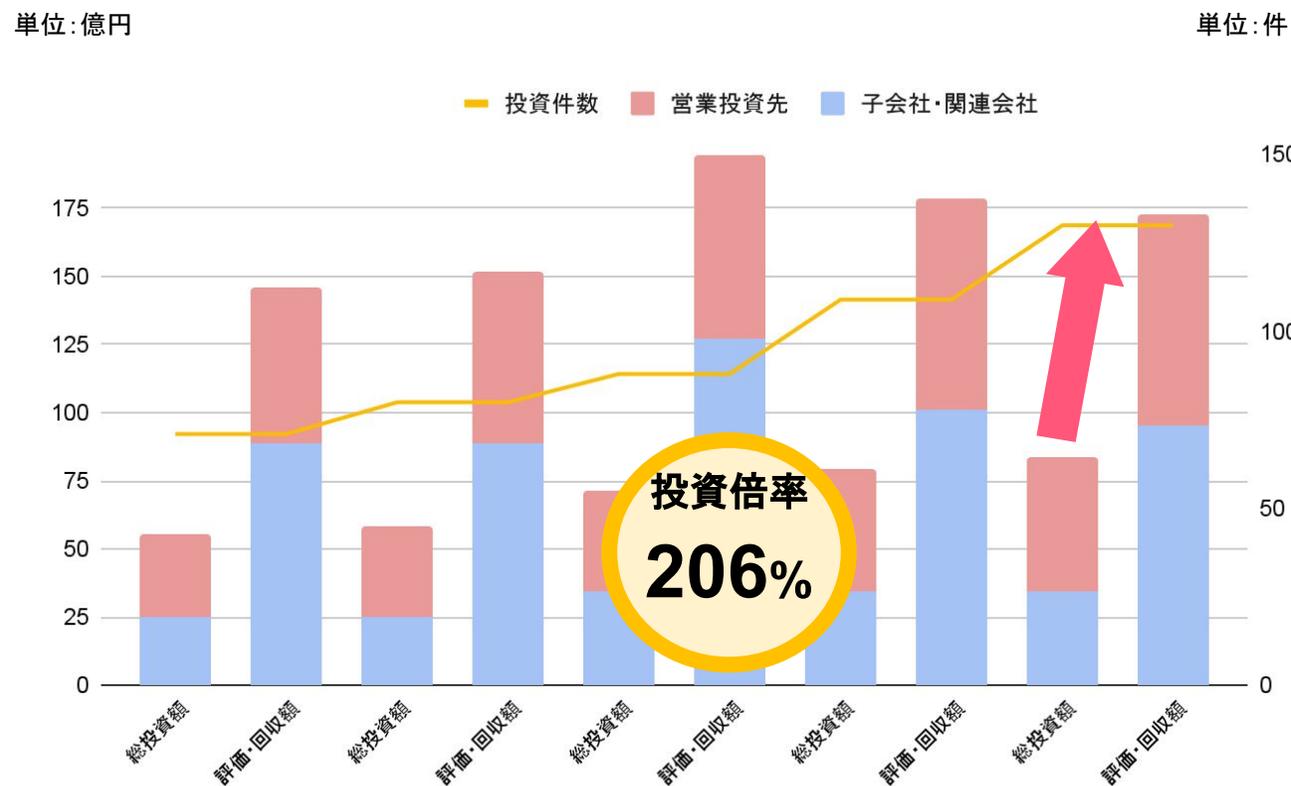
エアトリDining

エアトリDining

エアトリDining

IPOを目指す子会社・関連会社含めた総投資は130社/84億円 回収済・直近評価額合計は172億円と堅調に推移

＜総投資額及び評価・回収額実績＞



営業投資は2017年から126社、50億円を投資

IPOを目指す優良ベンチャー企業を中心に、2017年から約5年で126社50億円の投資を実行。投資先の資金調達等により、直近評価額は77億円と堅調に推移。

子会社・関連会社4社、34億円を投資

子会社上場・関連会社上場を実現/上場準備中の子会社4社への投資額は34億円。上場株式の株価変動の影響を受けているが、直近評価額は95億円と引き続き堅調に推移。

回収・直近評価額の合計は172億円、倍率206%

EXIT済みの投資回収額及び保有株式の直近評価額の合計は172億円。投資額84億円に対する倍率は206%と、堅調なTVPI(投資倍率)を確保。

※投資額の合計にはまぐまぐ・ハイブリッド・インバウンドプラットフォーム以外の上場株式、ファンドへの投資は含めていない

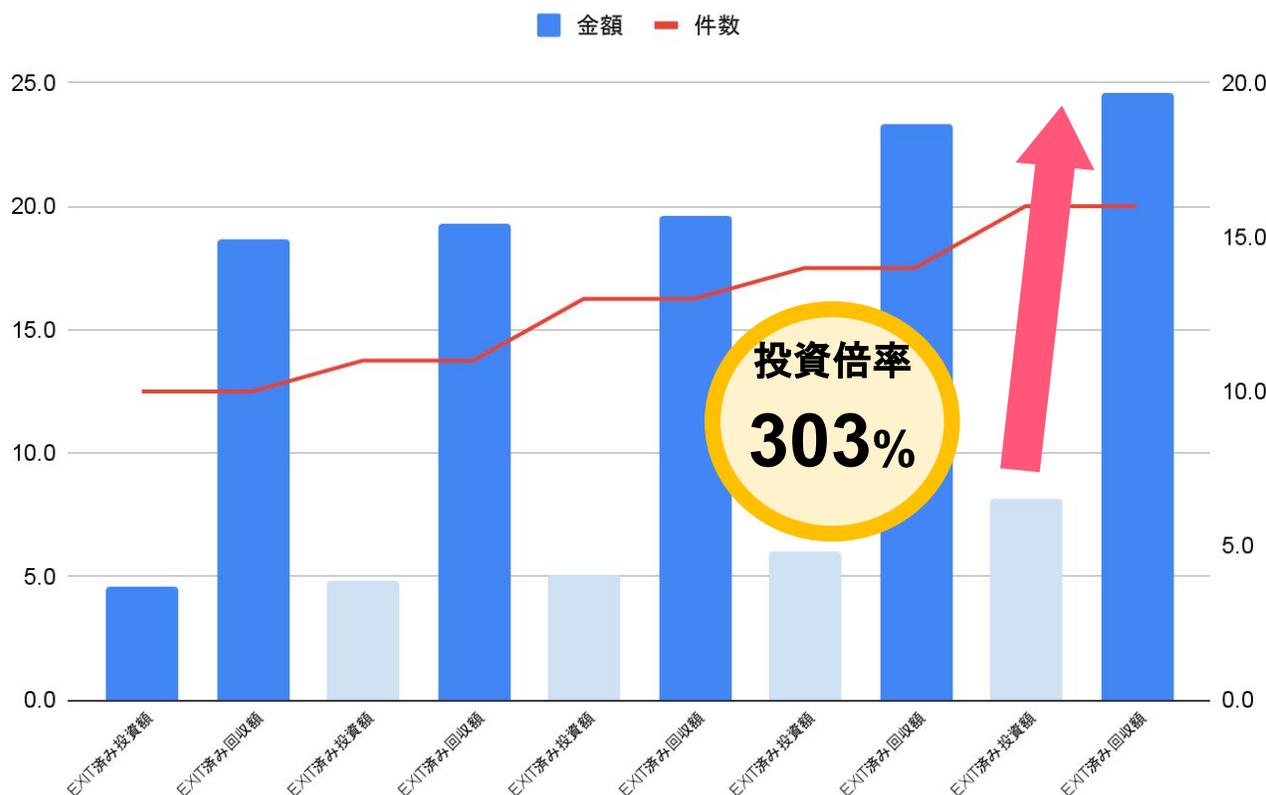
※回収・直近評価額の合計は、売却済株式の売却額と保有株式の評価額の合計

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

※上場子会社、上場関連会社については、10月末の株価で集計 Vol.4 改訂版から、子会社1社を追加し4社を集計

IPO及びEXITで資金回収済みの金額は24億円 回収済案件投資額8億円に対し**303%**のリターンを回収

<IPO及びEXIT案件回収額実績>



投資先IPO16社及び株式譲渡EXITで24億円を回収IPO及び株式譲渡によるEXITにより、24億円回収、303%のリターンを実現。前回公表時から投資先IPOによるEXITが4件増加。

回収不可と判断した案件は数社

- 会社清算等:4社
 - ・(株)テクニークコンサルティング(本社:東京都中央区、代表取締役兼CEO:佐藤吉広)
 - ・LS(株)(本社:東京都中央区、代表取締役:梁 穎希)
 - ・(株)スイッチスマイル(本社:福島県郡山市、代表取締役:長橋 大蔵)
 - ・(株)AK(本社:沖縄県那覇市、代表取締役:上村 憲司)
- 休眠:2社
 - ・(株)ダズル(本社:東京都渋谷区、代表取締役CEO:山田 泰央)
 - ・CMN(株)(本社:福岡県福岡市博多区、代表取締役:山下 恵助)

投資先IPO実績は16社(うち子会社上場2社・関連会社上場1社) 毎期継続的にIPO実績を積み上げ



バリュークリエーション

【東証グロース: 9238】2023年11月上場
公募20億円、初値34億円



ジャパンM&Aソリューション

【東証グロース: 9236】2023年10月上場
公募18億円、初値31億円



AVILEN

【東証グロース: 5591】2023年9月上場
公募128億円、初値150億円



インバウンドプラットフォーム 子会社上場

【東証グロース: 5587】2023年8月上場
公募62億円、初値86億円



プライム・ストラテジー

【東証スタンダード: 9250】2023年2月上場
公募46億円、初値103億円



メンタルヘルステクノロジーズ

【東証グロース: 9218】2022年3月上場
公募60億円、初値84億円



ハイブリッドテクノロジーズ 関連会社上場

【東証グロース: 4260】2021年12月上場
公募49億円、初値78億円



ラストワンマイル

【東証グロース: 9252】2021年11月上場
公募46億円、初値68億円



ROBOT PAYMENT

【東証グロース: 4374】2021年9月上場
公募69億円、初値139億円



ヘッドウォーターズ

【東証グロース: 4011】2020年9月上場
公募20億円、初値263億円



まぐまぐ 子会社上場

【東証スタンダード: 4059】2020年9月上場
公募22億円、初値92億円



サイバーセキュリティクラウド

【東証グロース: 4493】2020年3月上場
公募92億円、初値212億円



AI CROSS

【東証グロース: 4476】2019年10月上場
公募38億円、初値69億円



ブランディングテクノロジー

【東証グロース: 7067】2019年6月上場
公募24億円、初値77億円



ピアラ

【東証プライム: 7044】2018年12月上場
公募76億円、初値175億円

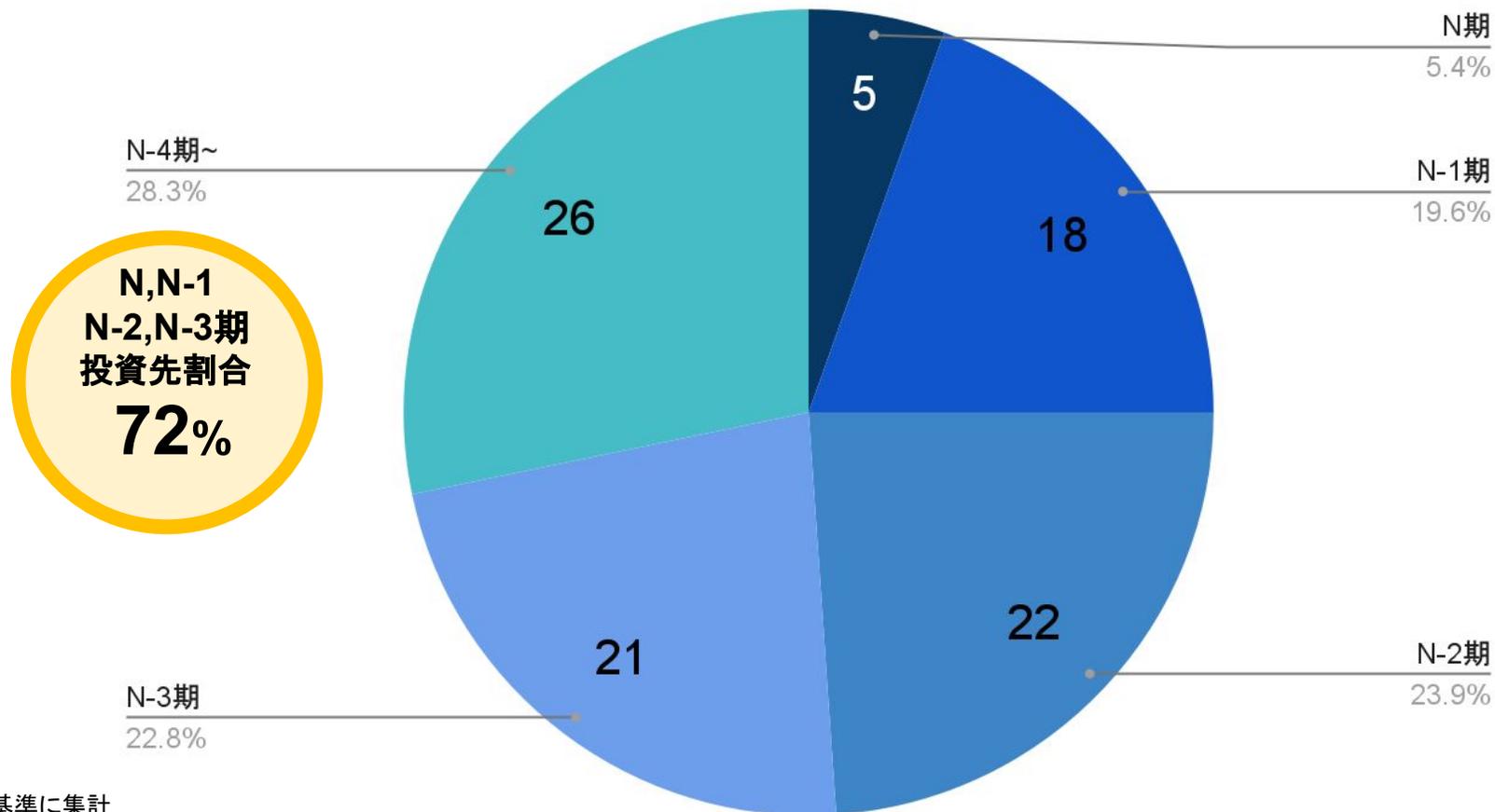


和心

【東証グロース: 9271】2018年3月上場
公募44億円、初値125億円

※公募価額ベース時価総額及び初値価額ベース時価総額は当社試算

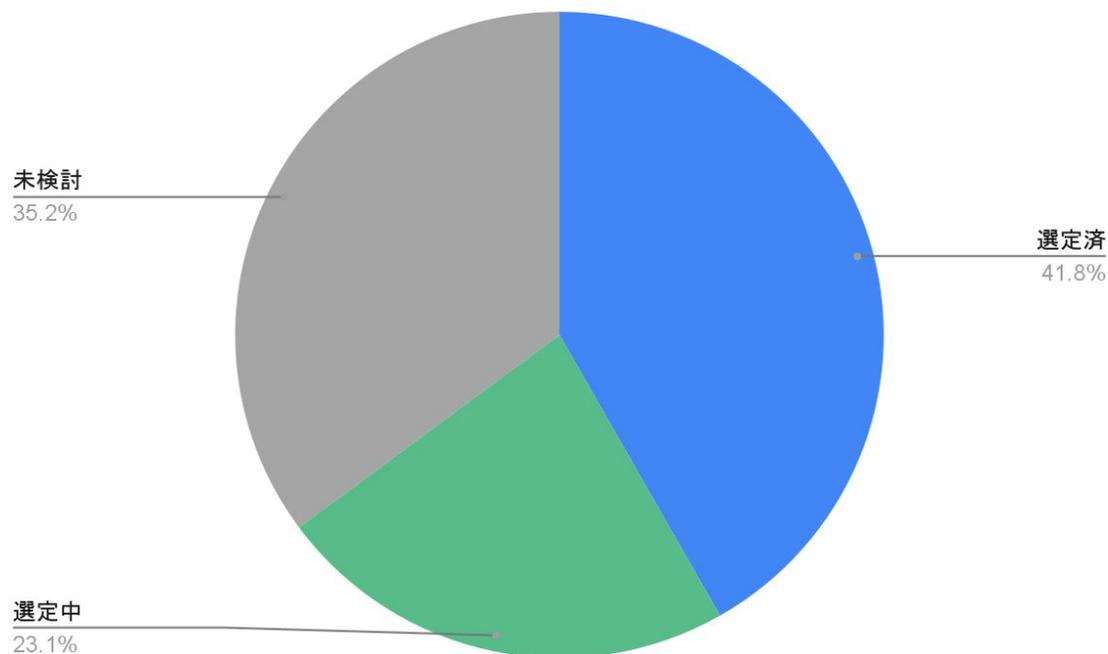
N-3期まで進捗している投資先の割合は72% 今後、每期複数社のIPOを見込む



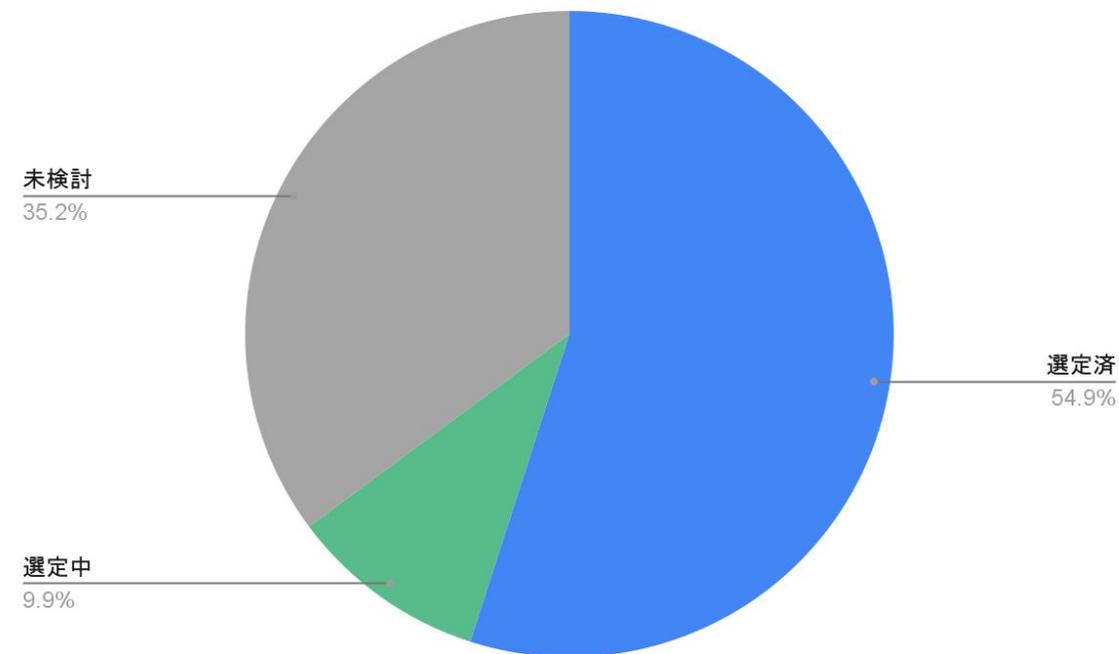
※円グラフ内の数値は社数
※202311月時点の見込み状況を基準に集計

半数超の投資先がIPO準備で重要な 主幹事証券及び監査法人を選定している

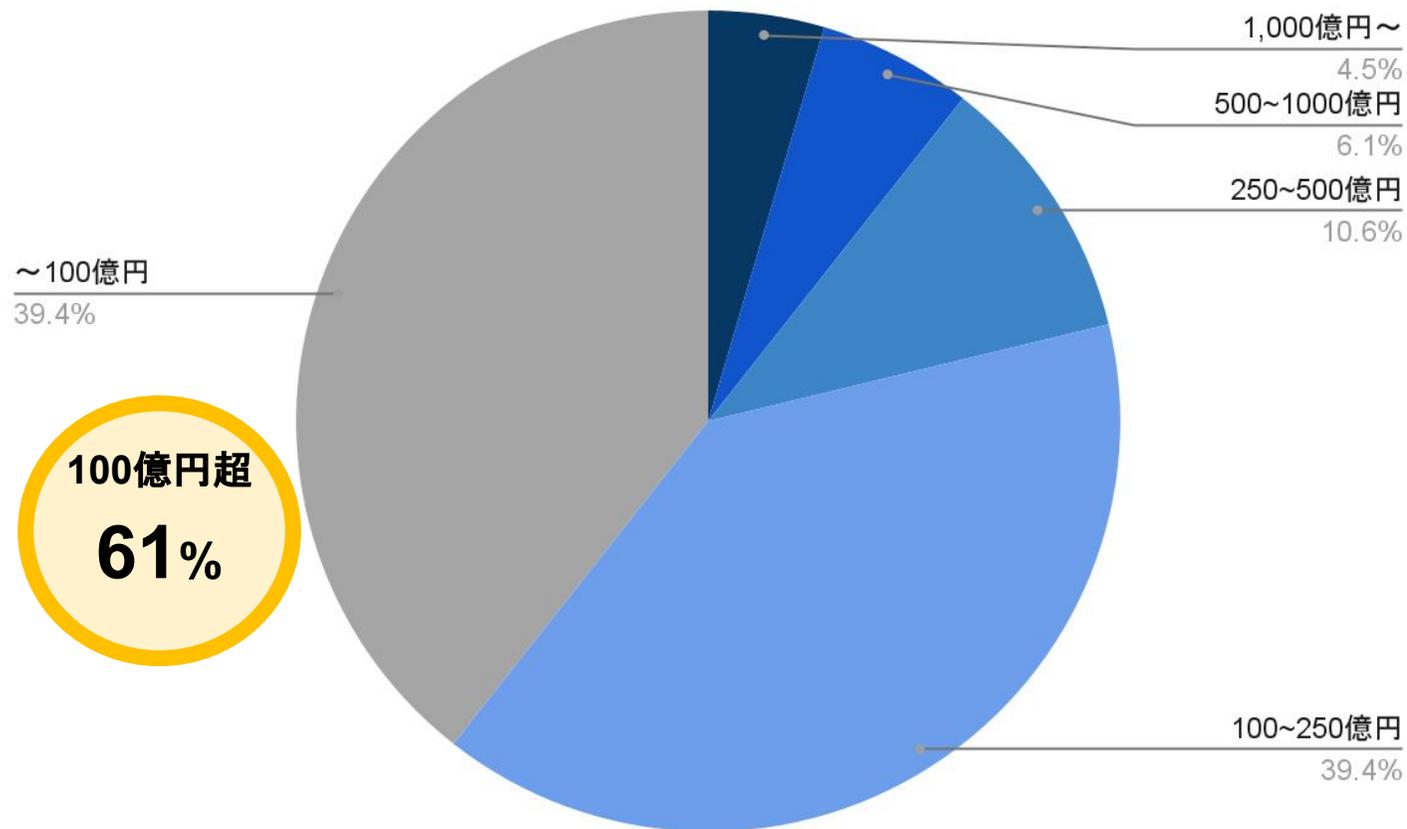
主幹事証券の選定状況



監査法人の選定状況



グロース市場へのIPOの中央値を超える IPO時の時価総額100億円超を目指す投資先は61%



※2021年マザーズ市場(≒現グロース市場) IPO想定公募価格ベース時価総額の中央値が約 100億円(当社集計)

※想定公募価額が未検討の会社を除外して集計

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

成長領域への積極投資を継続

累計営業投資先126社 総投資額約50億円

※2023年10月末時点



※上記集計から当社子会社・関連会社への投資合計4社、総投資額34億円は除いております。

前回レポート以降の新規投資先は約20社 有望な新規投資先を継続的に発掘・投資

Gojo & Company, Inc.

五常・アンド・カンパニー株式会社(2023年7月出資)
代表執行役 慎 泰俊
【URL: <https://gojo.co/landing-page-jp>】
途上国におけるマイクロファイナンスを展開



株式会社 STANDAGE(2023年7月出資)
代表取締役 CEO 足立 彰紀
【URL: <https://standage.co.jp>】
デジタル貿易プラットフォームの開発・提供



ドリコス株式会社(2023年7月出資)
代表取締役 竹 康宏
【URL: <https://dricos.jp>】
ヘルスケアオートメーション事業



アジアブリッジ株式会社(2023年7月出資)
代表取締役 阪根 嘉苗
【URL: <https://www.asian-bridge.com>】
アジア向け越境 EC 支援事業



New Commerce Explosion 投資事業有限責任組合
(2023年8月出資)
代表者 松山 馨太・大久保 洗平
【URL: <https://newcommerce.ventures>】
コマース領域特化 VCファンド



GOLDEN EGG 1号投資事業有限責任組合
(2023年8月出資)
代表取締役社長 徳谷 智史
【URL: <https://eggforward.co.jp>】
エッグフォワード社傘下 VCファンド



株式会社 xenodata lab.(2023年8月出資)
代表取締役社長 関 洋二郎
【URL: <https://www.xenodata-lab.com>】
経済予測プラットフォーム「xenoBrain」の開発



株式会社 FUNDINNO(2023年9月出資)
代表取締役 柴原 祐喜・大浦 学
【URL: <https://corp.fundinno.com>】
株式投資型クラウドファンディングサービス



サイバーコマンド株式会社(2023年10月出資)
代表取締役 兼 CEO 浦中 究
【URL: <https://cybercom.co.jp>】
サイバーセキュリティ事業



HORIJUKU株式会社(2023年10月公表)
代表取締役社長 堀 鉄平
【URL: <https://corp.horijuku.co.jp>】
リゾートホテル UMITO 運営



株式会社セルクラウド(2023年11月公表)
代表取締役 中島 謙一郎
【URL: <https://cellcloud.co.jp>】
マイクロCTC検査サービスを提供



タッチスポット株式会社(2023年9月出資)
代表取締役 水嶋 泰一
【URL: <https://touchspot.jp>】
商談プラットフォーム『CEOclone』の運営



iYell株式会社(2023年9月出資)
代表取締役社長兼 CEO 窪田 光洋
【URL: <https://iyell.co.jp>】
住宅ローン業務支援システム「いえーる ダンドリ」の提供



株式会社ガラパゴス(2023年9月出資)
代表取締役 中平 健太
【URL: <https://glpgs.com>】
AIを活用した広告支援サービス



ダブルフロンティア株式会社(2023年9月出資)
代表取締役 八木橋 裕
【URL: <https://www.wfrontier.jp/company.html>】
お買い物代行プラットフォーム
「ツイディ(twidy)」の企画・開発・運営



株式会社バンカーズ・ホールディング(2023年10月出資)
代表取締役 渡谷 剛
【URL: <https://holding.bankers.co.jp>】
貸付型クラウドファンディングプラットフォーム「Bankers(バンカーズ)」の運営、企業向け融資・商業 形割引



株式会社オッドナンバー(2023年10月出資)
代表取締役 丸茂 雄大
【URL: <https://odd-no.com>】
オリジナルIP・コンテンツの開発



株式会社HOGUGUテクノロジーズ(2023年10月出資)
代表取締役 花岡 賢一
【URL: <https://hogugu.com>】
リラクゼーションアプリ「HOGUGU」の企画、運営



株式会社 結.JAPAN(2023年10月出資)
代表取締役 中山 雅久理
【URL: <https://you-japan.co.jp>】
旅行計画アプリ「nicody」の企画、運営

途上国において中小零細事業向け小口金融サービス(マイクロファイナンス)を展開する五常・アンド・カンパニー株式会社へ出資

会社概要

Gojo & Company, Inc.

会社名: 五常・アンド・カンパニー株式会社

事業内容: 途上国にてマイクロファイナンスを展開

設立: 2014年

代表者: 代表執行役 慎泰俊

資本金: 7,081,085,000円(資本準備金含む)

URL: <https://gojo.co/landing-page-jp>

「五常」の概要



五常は5カ国9社のグループ会社を通じ、途上国において中小零細事業向け小口金融サービス(マイクロファイナンス)を展開するホールディングカンパニーです。

金融包摂を世界中に届けることをミッションとして、2014年7月に設立されました。低価格で良質な金融サービスを2030年までに50カ国1億人以上に届けることを目指しています。

2023年9月末時点でインド・カンボジア・スリランカ・ミャンマー・タジキスタンに8,800名を超えるグループ従業員を擁し、融資顧客数は188万人、連結融資残高は1,100億円を突破しました(財務数値は連結6社)。

デジタル貿易プラットフォームの開発・提供を手がける 株式会社STANDAGEと資本業務提携

会社概要



会社名: 株式会社STANDAGE

事業内容: デジタル貿易プラットフォームの開発・提供

設立: 2017年3月7日

代表者: 代表取締役CEO 足立 彰紀

資本金: 6億856万8,500円(資本準備金を含む)

URL: <https://standage.co.jp>

「デジトラッド」概要



スタンデージ社は2017年に創業し、ブロックチェーンとデジタル通貨を活用した国際貿易決済システムの開発をはじめ、貿易業界のDXに関わる各種プロダクトの開発を行っております。

また、2022年からは輸出事業への参入を目指す中小企業向けに貿易まるなげパッケージサービス「デジトラッド」を提供し、国内企業の海外進出や地方創生、日本の輸出高拡大に貢献すべく取り組んでいます。

「デジトラッド」はスタンデージが独自に開発した、販路の開拓から交渉・契約、決済、物流や通関に関わる事務手続きまでワンストップで提供する総合貿易パッケージサービスです。

「デジトラッド」: <https://boueki.standage.co.jp/digitrad>

テクノロジーによるヘルスケアオートメーション(健康の自動化) を目指すドリコス社と資本業務提携

会社概要



会社名:ドリコス株式会社

事業内容:ヘルスケアオートメーション事業

設立:2012年1月27日

代表者:代表取締役 竹康宏

資本金:2億4976万円

URL:<https://dricos.jp/>

「GRANDE」概要



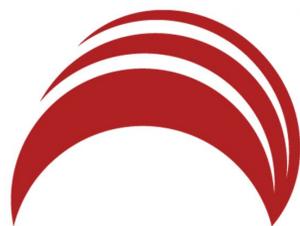
ドリコス社は、利用者一人一人に対し、不足した栄養素を自動で推算・配合・抽出までワンストップで行うことのできる、世界初のオーダーメイドサプリメントサービスを展開するほか、顧客の持つソリューションにオーダーメイド性を加えて新たな価値創造を行う協業なども積極的に行っており、実際に、スポーツジム、企業福利厚生サービスや、コンビニエンスストア・ドラッグストアの顧客向け栄養サービスなど幅広い業界で活用されています。

スポーツジムに特化して開発された「GRANDE」では、最大22種類のサプリメントで運動効果を引き出す栄養をフルサポートすることにより、一般的なスポーツジムに比べ、約3倍もの会員継続率を達成、100店舗以上での導入実績がございます(設置予定含む)。

「GRANDE」:<https://grande.fit>

「国境を越え、喜びを届ける」をビジョンに掲げ、アジア向け越境EC支援事業を展開するアジアブリッジ社と資本業務提携

会社概要



ASIAN BRIDGE

会社名: アジアンブリッジ株式会社

事業内容: アジア向け越境EC支援事業

設立: 2010年4月9日

代表者: 代表取締役 阪根嘉苗

資本金: 1億円

URL: <https://www.asian-bridge.com>

「bamb(バンブ)」概要



「国境を越え、喜びを届ける」というビジョンと「日本の商品をもっとも多くアジアに届ける架け橋となる」というミッションを掲げ、アジア向け越境 EC支援事業を行っています。現在台湾、タイへの越境 EC支援しており、今後も新たな拠点を増やし、ECのチカラで世界に Made in Japanの新しいマーケットの創造を目指しております。

アジアブリッジ社が提供するクラウド型海外販売システム「 bamb(バンブ)」は、商品を販売したいアジアの国に会社を設立することなく、当該国に在庫を置きながら通販ができるクラウド型現地法人通販システムです。主な機能のとしては当該国の在庫管理と会計処理が一元管理できるシステムです。

関連ページ: <https://www.asian-bridge.com/business-core-infrastructure>

経済予測プラットフォーム「xenoBrain」を開発する ゼノデータ・ラボ社と資本業務提携

会社概要



会社名: 株式会社xenodata lab.

事業内容: 経済予測プラットフォーム「xenoBrain」の開発

設立: 2016年2月12日

代表者: 代表取締役社長 関洋二郎

URL: <https://www.xenodata-lab.com>

「xenoBrain」概要



経済ニュースや企業開示資料、統計を独自の AIで解析する事で、様々な経済情報を予測する経済予測プラットフォームです。

経済事象と経済事象のつながりを解析し、企業業績、素材価格、業界需要、統計などの予測を提供することで事業会社の経営意思決定や金融機関の業務効率化をサポートします。

米国ダウ・ジョーンズ社や時事通信社といった大手メディア、帝国データバンクとの提携により信頼性の高い情報を収集・解析しています。

経済予測プラットフォーム「xenoBrain」
サービスURL: <https://service.xenobrain.jp>

株式投資型クラウドファンディングサービス「FUNDINNO」を 運営するFUNDINNO社と資本業務提携

会社概要



会社名:株式会社FUNDINNO

事業内容:第一種少額電子募集取扱業務

FUNDINNO(ファンディーノ)の運営業務

設立:2015年11月26日

代表者:代表取締役CEO 柴原 祐喜/代表取締役COO 大浦 学

資本金:83億7863万7024円(2023年7月31日現在)

URL:<https://corp.fundinno.com>

「FUNDINNO」概要



FUNDINNOは日本初の株式投資型クラウドファンディングサービスです。資金を調達したい企業と事業を応援したいファン投資家をマッチングするプラットフォームです。

2017年に国内で初めてサービスを開始し、個人の投資家の方が少額からベンチャー投資(エンジェル投資)ができる仕組みを創り出しました。

FUNDINNOを通じて約10万円から未上場のベンチャー企業に投資ができ、国内シェアNo.1の株式投資型クラウドファンディングです。

日本初の株式投資型クラウドファンディングサービス「FUNDINNO」
サービスURL:<https://fundinno.com>

サイバーセキュリティに特化した専門人材提供と 学習サービスを提供するサイバーコマンド社と資本業務提携

会社概要

CYBER COMMAND

会社名:サイバーコマンド株式会社

事業内容:サイバーセキュリティ事業

設立:2021年5月25日

代表者:代表取締役兼 CEO 浦中 究

資本金:1億1,640万円(資本準備金を含む)

URL:<https://cybercom.co.jp>

「CYBER COMMAND」・「CySchools」概要



■専門人材提供サービス「CYBER COMMAND」

サイバーセキュリティ対策をゼロからスタートされる企業や、対策を進めてはいるが今後の対応にお困りの企業の皆様、サイバーセキュリティ事業を行っている企業の皆様を、プロフェッショナルが伴走型でサポートいたします。

関連ページ: <https://cybercom.co.jp/humansupport>

■サイバーセキュリティに特化した学習サービス「CySchools」

個社別・業界別にカスタマイズした各種のカリキュラムを提供することで、これまでにない実戦的で実際の規定や過去の事例などを盛り込んだ質の高いトレーニングを提供いたします。

関連ページ: <https://cybercom.co.jp/training-cyschools>

UMITOを運営するHORIJUKU株式会社と資本業務提携

会社概要



会社名:HORIJUKU株式会社

事業内容:不動産投資の塾の企画・運営及び管理

設立:2019年4月16日

代表者:代表取締役 堀鉄平

資本金:7億9000万円

URL:<https://corp.horijuku.co.jp/>

「UMITO」概要



HORIJUKU社は、「世の中になくワクワクする不動産を生み出す」をミッションに掲げ、不動産投資開発プラットフォーム運営、及び海の目の前のリゾートホテル会員権の UMITO事業を展開する企業です。

UMITOは海最前列の高級リゾートホテルを自分の別荘として使いたい分だけ購入でき、使わないときはホテルとして貸し出し収益を得ることができます。

オーナーは所有する UMITOだけでなく、相互利用の仕組みを使い他の UMITOにも宿泊することができ、新しいライフスタイルを実現しております。

関連URL:

「UMITO」:<https://umito.jp>

「UMITO LIFE」:<https://life.umito.jp/>

「堀塾」:<https://horijuku.jp/>

「不動産投資 DOJO」:<https://fudosandojo.com/>

マイクロCTC検査サービスを提供するセルクラウド社と資本業務提携

会社概要



会社名: 株式会社セルクラウド

事業内容: マイクロCTC検査を活用した、がんリスク検査事業

設立: 2022年4月

代表者: 代表取締役 中島謙一郎

資本金: 10億4,000万円 (2023年11月時点) ※資本準備金等を含む

URL: <https://cellcloud.co.jp>

「マイクロCTC検査」概要



CTC検査とは、血液中に漏れ出した血中を循環するがん細胞を検出する先端の検査です。

セルクラウド社が展開する「マイクロCTC検査」では、欧米で主流のCTC検査の品質・検査精度を更に進化させ「上皮間葉転換」した悪性度の高い、浸潤・転移の高い能力を持つ『間葉系のがん細胞』を特定し、特異度 94.45%の精度で検出できるCSV(細胞表面ビメンチン)抗体を利用することで、高い精度でリスクを判別することを可能にします。

それによって従来の検査手法に比べて安全かつ手軽に全身のがん(血液がん以外)のリスクを判定できることが特徴です。

関連ページ: <https://micro-ctc.cellcloud.co.jp>

商談プラットフォーム「CEOclone」を運営する タッチスポット株式会社と資本業務提携

会社概要



会社名: タッチスポット株式会社

事業内容: 商談プラットフォーム『CEOclone』の運営

設立: 2015年9月

代表者: 水嶋 泰一

資本金: 10,000千円

URL: <https://touchspot.jp/>

「CEOclone」概要



■商談プラットフォーム「CEOclone」

初回商談で話す内容はほとんど同じという“営業活動の悩みを解決する”商談プラットフォーム『CEOclone』は、貴社CEOやトップセールスのクローンがいつでも代わりに商談をしてくれます。ヒアリングや質疑応答もインタラクティブに可能で、全てのデータが管理画面で分析可能です。営業コスト削減の他、採用活動における企業説明や資金調達・決算説明などにもお使いいただけます。

商談プラットフォーム「CEOclone」

サービスURL: <https://about.ceoclone.com>

住宅事業者向けクラウド型住宅ローン業務支援システム 「いえーる ダンドリ」を提供するiYell株式会社と資本業務提携

会社概要



会社名:iYell株式会社

事業内容:住宅事業者向けクラウド型住宅ローン業務支援システム
「いえーる ダンドリ」の提供

設立:2016年5月12日

代表者:代表取締役社長兼CEO 窪田 光洋

資本金:65億7000万円(払込資本金)

URL:<https://iyell.co.jp>

「いえーる ダンドリ」概要



いえーる ダンドリは、住宅・不動産会社のアナログかつ煩雑な業務の多さやブラックボックス化された住宅ローン審査による住宅販売機会の損失等の課題に対して、(住宅・不動産会社の)業務削減及び売上増加といった事業成長を応援する国内 No.1の住宅ローン業務支援システムです。

住宅・不動産会社に対する住宅販売の増加に繋がるような住宅ローンの業務支援を行うことを通じて、エンドユーザーの希望に沿った最適な住宅ローン提案や手続きのサポートを行います。

住宅事業者向けクラウド型住宅ローン業務支援システム「いえーる ダンドリ」
サービスURL:<https://dandori-info.iyell.jp/service>

AIを活用したWeb広告支援サービスを展開する 株式会社ガラパゴスと資本業務提携

会社概要



会社名:株式会社ガラパゴス

事業内容:AIを活用した広告クリエイティブ制作・改善サービス「AIR Design」の運営、スマートフォンアプリの開発・運営

設立:2009年3月

代表者:中平 健太

資本金:1,313,119千円

URL:<https://glpgs.com>

「AIR Design」概要



AIR Designは、WebマーケティングにおけるWeb広告運用で、発生する様々な課題を解決に導き、貴社の事業CVIに寄与する運用を実行します。定期的なデータのモニタリングやA/Bテストを通じて、広告の効果を測定し、改善点の洗い出し、広告のターゲティングやクリエイティブの改善、配信戦略の調整などを行い、より効果的な広告運用を実現します。

AIを活用したWeb広告支援サービス「AIR Design」
サービスURL:<https://airdesign.ai/>

日本発の地域密着型お買い物代行サービス『ツイディ(twidy)』の運営を行うダブルフロンティア株式会社と資本業務提携

会社概要



会社名:ダブルフロンティア株式会社

事業内容:お買い物代行プラットフォーム

「ツイディ(twidy)」の企画・開発・運営

設立:2013年4月15日

代表者:代表取締役 八木橋裕

資本金:327百万円(資本準備金を含む)

URL:<https://www.wfrontier.jp/company.html>

「ツイディ(twidy)概要



「ツイディ(twidy)」はスーパーマーケットやホームセンター、ドラッグストアをはじめとする地域に根ざした小売事業者様、ショッピングセンターや百貨店、駅ビル、商店街、道の駅のような地域商業施設様、新聞販売店様やタクシー事業者様はじめデリバリーを担うことができる事業者様、そして「空き時間を有効に活用したい」「地域のためになることがしたい」「副収入がほしい」といった近隣の地域住民の皆様、そんな“地域の総力”に、“テクノロジー”を掛け合わせることで実現する、日本発の地域密着型お買い物代行サービスです。

日本発の地域密着型お買い物代行サービス「ツイディ(twidy)」
サービスURL:<https://twidy.jp/>

貸付型クラウドファンディングプラットフォーム 『Bankers(バンカーズ)』の運営を行う 株式会社バンカーズ・ホールディングと資本業務提携

会社概要



会社名:株式会社バンカーズ・ホールディング

事業内容:貸付型クラウドファンディングプラットフォーム『

Bankers(バンカーズ)』の運営、企業向け融資・商業□形
割引

設立:2019年8月

代表者:代表取締役 澁谷 剛

資本金:3,034,600千円

URL:<https://holding.bankers.co.jp>

「Bankers」概要



■貸付型クラウドファンディングプラットフォーム「 Bankers」

ソーシャルレンディング分野のリーディングカンパニーである、Bankersグループの運営する貸付型(融資型)クラウドファンディングサービスは、金融プロフェッショナルが厳選した投資対象から、厳しい審査基準をクリアした企業等に対して投資家からの出資金をもとに資金を貸し付け、その元利金で投資家にリターンを分配する仕組みです。

貸付型クラウドファンディング手堅く増やせる利回り投資「Bankers」
サービスURL:<https://www.bankers.co.jp/>

オリジナルIP・コンテンツの開発を行う 株式会社オッドナンバーと資本業務提携

会社概要

ODD No.

会社名:株式会社オッドナンバー

事業内容:オリジナルIP・コンテンツの開発

設立:2022年3月14日

代表者:代表取締役社長 丸茂 雄大

URL:<https://odd-no.com>

特徴

ODD No.

オッドナンバーは「異次元のチームでコンテンツに、体験に、革命を。」のミッションを掲げ、オリジナルIP、及びコンテンツの企画・開発を行うために誕生したプロフェッショナル集団であり、革新的なユーザー体験を提供するコンテンツの開発に取り組んでいます。

まだ世の中に展開されていないコンテンツを創り出し、革命的なユーザー体験を届けることを目指しています。

『HOGUGU』の企画、開発、運営を行う株式会社HOGUGUテクノロジーズと資本業務提携

会社概要



会社名:株式会社HOGUGUテクノロジーズ

事業内容:『HOGUGU』の企画・開発・運営

設立:2018年12月

代表者:花岡 賢一

資本金:261,500千円

URL:<https://hogugu.com>

「HOGUGU」概要



■リラクゼーションアプリ『HOGUGU』

自宅や滞在先にセラピストをすぐ呼べるリラクゼーションマッチングアプリ。場所や時間に縛られることのない出張リラクゼーションサービスの提供を可能にし、ユーザーに対して高い利便性を実現。

現在ユーザー登録者数が20万人以上、セラピスト登録者数が2000人以上。

※出典「PR TIMES」2023年11月1日 10時00分時点

リラクゼーションアプリ『HOGUGU』

サービスURL:<https://hogugu.com>

旅行計画アプリ「nicody」の企画、運営をする 結.JAPAN社と資本業務提携

会社概要



会社名:株式会社 結.JAPAN

事業内容:旅行計画アプリ「nicody」の企画、運営

設立:2016年6月21日

代表者:中山 雅久理

資本金:34,155千円

URL:<https://you-japan.co.jp>

「nicody」概要



nicody

■旅行計画アプリ「nicody」

旅のしおりがオシャレに作れる旅行計画アプリ。

シンプルな設計で、かんたんにおしゃれな旅のしおり・旅行計画が可能。旅行前の準備をもっとワクワク楽しみたいそんな旅行者の課題を解決する、ユーザーの旅行満足度の向上を支援するアプリです。

現在累計20万ダウンロード突破。

旅行計画アプリ「nicody」

サービスURL:<https://nicody.jp>

国内初のコマース領域特化VCファンド New Commerce Explosion投資事業有限責任組合へ出資

会社概要



会社名: New Commerce Ventures株式会社

運用ファンド: New Commerce Explosion投資事業有限責任組合

代表者: 松山馨太・大久保洸平

URL: <https://newcommerce.ventures/>

ファンド概要



コマースの未来を創ることをミッションとする国内初※のコマース領域特化 VCファンドです。少子高齢化、環境問題をはじめ、様々な環境変化により、小売・流通業界は変革に迫られています。NCVは、小売・流通の課題を解決するスタートアップを支援、スタートアップと事業会社を繋ぐオープンイノベーション支援を通じて、小売・流通業界の発展へ貢献します。

※金融庁の「適格機関投資家等特例業者等の届出ファンド一覧(2022年10月31日現在)」において小売・流通に特化した国内ベンチャーファンドは国内初となります。(NCV調べ 2023年1月17日時点)

「スタートアップ共創の開かれたエコシステムを連鎖的に創り上げる」をビジョンに掲げる GOLDEN EGG 1号投資事業有限責任組合へ出資

会社概要



GOLDEN EGG

会社名:エッグフォワード株式会社

運用ファンド:GOLDEN EGG 1号投資事業有限責任組合

設立:2012年8月8日

代表者:徳谷 智史

URL:<https://eggforward.co.jp/>

ファンド概要

Create the New Ecosystem for Startups

「スタートアップ共創のエコシステム」に向けて、志高い社会課題解決を担うスタートアップのパートナーとして①出資による資本参画、②経営・組織コンサルティング、③プロフェッショナルネットワーク、④インキュベーションスペースを組み合わせた包括支援を行い、社会全体を前向きに変えていくことを目指しています。

GOLDEN EGGは、こうした思想に共感する“同志”と共に、価値を共に創り、波及させていく存在でありたいと考えています。

ファンド紹介URL:<https://goldenegg-ventures.com/>

エアトリ

- ・本資料は、当社の業界動向及び事業内容について、当社による現時点における予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来展望についても言及しております。
- ・これらの将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在します。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。
- ・当社の実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。
- ・本資料における将来展望に関する表明は、利用可能な情報に基づいて当社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来展望に関するいかなる表明の記載も更新し、変更するものではございません。